

令和5年度 三次市立三和小学校 学校評価自己評価表

◆ 経営理念 ◆

【教育目標】

ともに学び合い 主体的に行動する児童の育成

【ミッション】

- お互いを尊重し合い（自他理解）、主体性を発揮し、夢と目標の実現に向け、ともに伸びていくことができる子供を育てることで、将来、たくましく生き抜く基礎を培う。
- 学校と家庭や地域が連携・協働し、子供の学びを充実させ、地域の文化の継承やふるさと三和（三次）を愛し誇りに思う子供を育てる。

【ビジョン】

- (1) めざす学校像 子供（保護者）が「この学校で学んで（学ばせて）よかった」と思える学校
- (2) めざす子ども像 やさしい子 よく考える子 やりとげる子
- (3) 児童につけたい資質・能力 ①知識を生かし深める力 ②共に考え伝え合う力 ③自ら関わり学び続ける力

◆ 経営目標・評価項目・評価・達成状況 ◆

	中期 経営目標	短期 経営目標	目標達成のための方策	評価指標	目標 値	中間			最終			結果概要と分析(中間)	今後の改善方策〈取組〉 中間	担当	学校評価	
						達成値	達成度	評価	達成値	達成度	評価				評価	コメント
確かな学力の育成	1 共に学び合いながら理解を深め、主体的に学ぶ子供	(1)対話しながらか学び、自ら基礎的・基本的な学力を身に付ける力の育成 (2)「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業研究の推進	① 学力調査（学習・意識・生活）を活用した実態把握、指導改善による学力の向上 ② 学習規律（「5つの約束」）や学習習慣の確立と、自らの学習を調整する力の育成 ③ タブレット端末の活用と情報モラル教育の充実	・単元末テスト 80%以上 7割 ・三次市学力到達度検査 全国平均以上 7割 ・児童アンケート 90%以上	70%								教務部			
豊かな心の育成	2 規範意識や豊かな人間性・社会性を育み、将来の自分や地域について考える子供	(3)自己決定の場や自己存在感を大切にしながら共感的な人間関係の育成	① 共感的な理解・できたことの強化・情報の共有 ・ 児童交流、保護者連携、児童面談、いじめアンケート ② 礼節や規範意識の醸成 ・ 「光が丘の約束」（挨拶、廊下歩行、集合、掃除、相互評価、ふわふわ言葉） ③ 違いや多様性を認め合い、合意形成しながらつながりを深める集団活動 ・ 小・中スマイル集会（年2回）、 ・ 「学校の森」集会（年4回）、 ・ 縦割り班掃除 ・ 集団生活の課題や将来の自分・地域について考え、行動する活動の充実	児童アンケート （肯定的評価 75%） ・ 「自分にはよいところがある」 ・ 「友達のよいところを見つけることができた」 ・ 「光が丘の約束」 児童アンケート （肯定的回答 85%）	75%								生活部			
逞しい気力と体力の育成	3 心身の成長・発達について理解し、自らの命を守り健康の保持増進に取り組む子供	(4)基本的な生活習慣の確立と、健康や体力向上の実践力・判断力の育成	① 体力朝会の実施・改善（週1回以上） ② 生活習慣の確立とネット依存防止対策 ・ メディアコントロールチャレンジ(年4回) ・ 外部講師による授業、保護者啓発（保健だよりの講習会等） ③ 食育指導の実施 ・ 地域を活用した食に関する指導の推進	・新体力テスト 36/48 (4種目×6学年) ・アンケート(肯定的回答 85%) ・就寝時刻 1-4年 9:30 80% 5-6年 10:00 80% ・テレビ使用1時間以内 1-4年 85% 5-6年 70% ・食育授業実施率90%以上	75%								生活部			
信頼される学校づくり	4 保護者や地域・関係機関と協働し、適正な運営ができる学校	(5)計画的な情報発信と働き方改革の推進	① 計画的な連携推進 ・ 小中一貫教育（目標やビジョンの共有）、保小連携、コミュニティー・スクールの充実 ・ 「家での5つの約束」（PTA活動）の周知・啓発 ② 学校便り、学級便り、HP等での積極的な情報発信 ③ 働き方改革・業務改善の推進 ・ 学期を見通した計画的な学校運営 ・ 19時施錠、勤務時間外の行事や会議等の自粛の取組	・保護者アンケートの満足度・信頼度 肯定的回答 85%以上 ・教職員アンケート 肯定的回答 85%以上	85%								教頭			

*達成度=達成率÷目標値×100

*評価 4：目標を達成した（達成度100以上） 3：目標をおおむね達成した（達成度85以上～100未満） 2：目標をやや下回った（達成度85未満～60以上） 1：目標を大きく下回った（達成度60未満）